

【学校教育目標】

- ・進んで学習する生徒（知）
- ・人の気持ちがわかる生徒（徳）
- ・自ら体を鍛える生徒（体）

① 進んで学習する生徒

- 自らの将来を描けるような学びを定着させる
- 学習のねらいを明確にし、しっかり学ばせる
- 家庭学習の習慣化をはかる

② 人の気持ちがわかる生徒

- 生徒同士、教師と生徒、家庭、地域が信頼関係で結ばれていて、多様なかわりを通し社会性や協調性を育む

③ 自らの体を鍛える生徒

- 運動に親しみ、生涯にわたって必要な体力を身に付ける

【目指す学校像】

希望を胸に未来に向かって前進する学校

【目指す生徒像】

さわやかではつらつとした五中生

【学校教育目標を達成するための教師像】

- ・一人一人の生徒を考え、情熱と使命感を持って指導できる教師
- ・専門職としての誇りを持ち生涯学び続ける教師
- ・調和と協調を大切にし、個性を創造的に発揮する教師

【校長の学校経営方針】

教育の根幹は相互における信頼関係の上に成り立つととらえ

- ・「生徒から信頼される教師の育成」
- ・「保護者から信頼される教育活動の実施」
- ・「地域から信頼される学校の創造」を目指し、職員一丸となって取り組む。

【学校教育目標達成具現化のための本年度の方針】

・進んで学習する生徒（知）について

① 学力の向上

基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得、課題を解決するための思考力、判断力、表現力の育成、主体的に学習に取り組む態度を養う。

「主体的・対話的で深い学び」の実現という視点を持って、生徒の変容を踏まえながら、指導方法を不断に見直す。

② 学習指導の徹底

生徒が「学びたい」と思う授業を創造するとともに、課題のある生徒への学習支援を実施する。

③ 家庭と連携し学校教育への理解を求めるとともに、家庭学習の習慣を定着させる。

・人の気持ちがわかる生徒（徳）

① 教育相談の充実

不登校傾向にある生徒との信頼関係を深め、「決して見放さない」というスタンスの元粘り強く指導に当たる。

② 生活規範の醸成

生徒の将来を見据えた、「生活規範」を中学時代に確実に身に付けさせる。

・自ら体を鍛える生徒（体）

① 体力の向上

授業や部活動等を通して、生徒一人一人の体力の向上に努める。

② 健康的な生活習慣の確立

生活のリズムを身に付け、より健康的に生活する態度を育成する。

【本年度学校重点目標】

校区小学校との一貫教育を見据えた連携、交流の一層の推進を図る。